

がん患者ウィッグ 支援セミナーを

答 参考になる点は多々あり検討したい



浦崎 みゆき 議員

問 がん患者アピアランスケア支援事業は新しい事業であり具体的な手続きを問う。

国保年金課長 初めに「がんの相談支援センター」で相談をし、必要書類持参で本町の「ちむぐぐる館」にて受付する。

問 他市では「アピアランスケア事業記念セミナー」として開催し好評であった。健診の受診率の向上にも結びつくがん患者ウィッグ支援セミナーを本町でも開催出来ないか。

国保年金課長 参考になる点は多々あり、今後検討したい。

「がん教育」で生き抜く力を

問 「がん教育」について、小学校、中学校の状況はどうか。また小学校ではどの程度までの学習内容になっているか。

学校教育課長 平成29年3月より小学校の保健学習、中学校は保健体育の学習で授業を行っている。病気の予防の観点から、予防で「がん」になら

ないよう学習を進めている。

問 「がん教育」について外部講師を取り入れることはできないか。また外部講師につながる窓口を設置できないか。

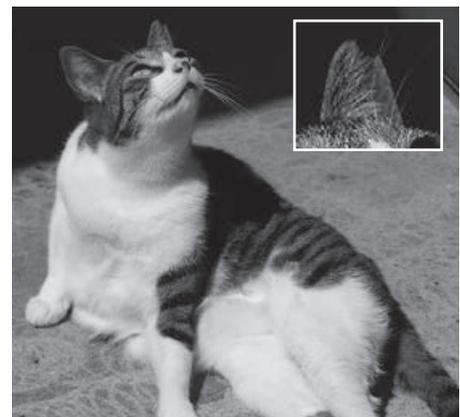
学校教育課長 必要に応じて外部講師の活用等も取り組んでいく必要があると考える。子どもたちへのがん教育というのは重要だと考える。学校と確認しながら、必要に応じて対応して行きたい。

動物との共生社会を

問 町外の広報誌は「さくらねこ事業報告」としてTNR（※）の実績値が掲載されている。動物との共生として本町の広報誌に掲載出来ないか。

住民環境課長 動物愛護週間などに適宜掲載したり、またHPにも記事を載せる取り組みをしていきたい。

※T・捕獲し N・避妊手術し R・元の場所へ返す



さくら猫の様子（耳先が桜の花びらの形）

問 道路での動物の死骸処理はどのように行われているか。また#99110について把握しているか。

住民環境課長 夜間の対応は守衛が電話を受けた後、開庁時に職員が死骸を回収する。#99110へ通報すると音声ガイドを通じ後日道路の復旧や動物の死骸にも対応する。町HPの「野生動物の死骸処理について」の中で#99110の情報を公開している。

一こんな質問もしました

・自主防災組織活動推進について